

Athena Sources in Children's Literature



ATALANTA

October 1887–September 1893



ヴィクトリア朝後期に刊行された少女向け月刊誌「アタランタ」。女性自身の文化とキャリアの向上を志向した内容の、イギリス世紀末女性文化研究・女子教育研究の第一級資料。
L. T. ミードが編集に携わった
創刊号(Oct. 1887)からSept. 1893までの6年間を復刻。

3回配本 全6巻(12冊)

各配本 定価 ¥95,000+税

解説：川端 有子（愛知県立大学教授） 別冊解説は第2回配本時に刊行

『アタランタ』復刻出版によせて

川端 有子 愛知県立大学教授

月の女神アルテミスを崇め、競争で自分を負かしたものでなければ結婚しないと誓ったアルカディア王アイシオスのむすめアタランタ。男まさりのこの女狩人の名を冠し、若い女性向けの月刊誌『アタランタ』は、作家L.T.ミードの編集のもと、1887年に創刊された。

ミードといえば、現在、児童文学の研究者にはいささか紋切り型の少女小説を量産した女性作家としてのみ知られているが、そのレパートリーは多岐にわたり、ロマンス、ミステリーなど流行の小説をなんでもこなす、売れっ子の作家でもあった。同時に彼女が、みずからの後輩である少女たちに向けて、文学へのイニシエーションを強力におこなう編集者であったことも見落としてはならない。

ライダー・ハガード、R. L. スティーブンソン、モールズワース、E. ネズビット、F. H. パーネットなど、有名な英米の作家の小説を載せた読み応えのあるページに添えられた豪華で繊細な挿絵。また、知的な領

域で活躍する女性たちを紹介する記事や、高等教育機関の情報、卒業後のキャリアのための具体的な助言などが、その道を極めた女性自身によって書かれていることが特徴的である。高等教育を受ける機会のない少女のためには、有名な作家に依頼した英文学についての論文を掲載し、1年に5シリング払えば、テーマ・エッセイの添削を提供するという独学システムも試みられた。

この文芸志向の強い意欲的な雑誌は、主として中・上流階級の若い女性をターゲットとしており、女性自身の文化とキャリアの向上・普及を支持したという点で、看過できない。もっとも、神話のアタランタは、自分を競争で負かした男としか結婚しないと誓い、独身時代を謳歌したものの、黄金のリンゴに惹かれてヒッポネメスに負け、彼と結婚してのち、アフロディテの怒りに触れ、雌獅子に変えられてしまう。ミードが当初からこのアタランタの運命を射程に入れて雑誌に名前をつけたのではなかろうが、はからずも雑誌『アタランタ』の意欲的な試みはだんだんに薄れてゆき、6年目からミードの手を離れると、すっかり保守的な家庭雑誌となり、1898年に終わった。ミードの試みはいささか時代を先取りしそぎていたのかもしれない。

だが、彼女が編集者として携わった6年分のページには、世紀末の女性文化を語るにあたっては非常に重要な情報が詰まっている。今回の復刻版では、その部分、つまり創刊号(Oct. 1887)からSept. 1893までの6巻(12冊)を刊行する。女性文化史・児童文学・女性教育などの研究者には重要な文献資料となるにちがいない。



興味深い記事 (Contents より抜粋)

Girls' and Women's Interest: Embroidery and Lace • On Fashions in Manner • Golf as a Pastime for Girls • Employment for Girls: sick nursing; the civil service; type writing; pharmacy; house decoration; chromo-lithography; shorthand; medicine; needlework • Girls Who Won Success • The Virtues of Dress • The Refinement of Dress from a Girl's Point of View • The Fan • Gardening for Girls • Women's Suffrage • Oxford and Cambridge Colleges for Women • On Fashions in Manner • On Dress Allowances, etc.

Art: Our English Schools of Art • The Royal Academy Schools • Sir John Millais • The Decoration of China • South Kensington Art School • Children in Modern Art • Flower Painting • Frederick

Leighton • Children in Italian Sculpture • Raphael • Edward Burne-Jones • Women in Contemporary Art • George Frederic Watts, etc.

Literature: Life in a Shakespearian Company on Tour • The Novel of Manners • On the Art of Writing Fiction for Children • Articles on writers: Walter Scott (Andrew Lang), Coleridge (Richard Garnett), Jane Austen (Miss Thackeray), Thomas Carlyle (Lucy Toulmin Smith), Charles Dickens (R. E. Francillon), Charles Kingsley (Thomas Hughes), Mrs Gaskell (L. B. Walford), Elizabeth Barrett Browning (Mrs Humphrey Ward), Miss Edgeworth (Miss Thackeray), John Keats (Richard Garnett), Charlotte Bronte (A. Mary F. Robinson), George Eliot (Sarah Tytler), John Ruskin (Lucy Toulmin Smith), Spencer

「男性のようではなく、勇敢な女性のように」生きることを説く雑誌『アタランタ』

木原 貴子 名古屋女子大学准教授

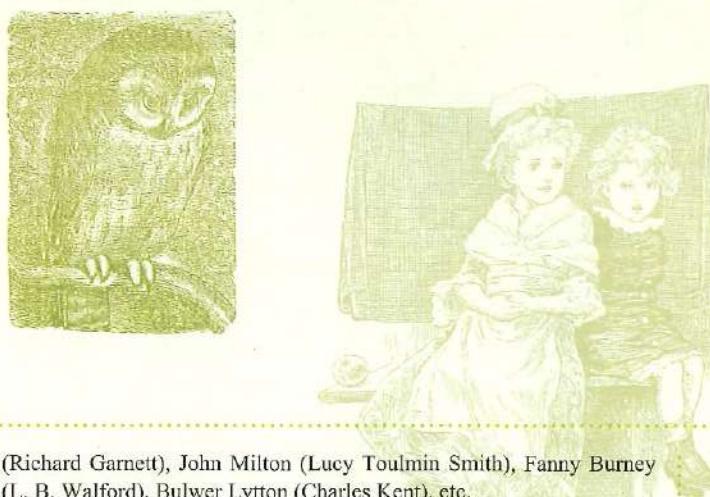
L. T. ミードにより1887年に創刊された少女雑誌『アタランタ』は、『エブリ・ガールズ・マガジン』(1878年)、『ガールズ・オウン・ペーパー』(1880年)、『ガールズ・ベスト・フレンド』(1898年)などと共に、ヴィクトリア朝後期における一大少女雑誌ブームの一翼を担う存在であった。この雑誌名は、前身である『エブリ・ガールズ・アニュアル』をミードが、ギリシャ神話に登場する美しい女性狩人アタランタ—足が早く、競争をして、自分に負けた求婚者を殺したと言われる女性—になぞらえて命名したものである。他の雑誌と比較すると知名度は決して高いとは言えないが、他の雑誌にない顕著な特徴をこの雑誌名の中に見出すことができる。それは、当時の若い女性に力強い自立した生き方を教えるとする、強力な啓蒙的姿勢である。

ヴィクトリア朝後期という時代、中流階級の若い女性たちが置かれていた社会状況は厳しいものであった。この雑誌の中にその厳しさを垣間みることができる。女性たちは、結婚や仕事という当時極めて重要な問題において、自分の母親たちとは全く異なる状況にあった。女性記者フォーセットが代弁しているように、「労働者階級ではない、きちんと教育を受けた若い女性が、教えることに向いていないとすれば、どうやって生計立てることができるだろうか」という問いかけは、彼女たちがまさしく直面していた問題である。すなわち、経済的自立の必要性と職業選択に迫られていたのである。

このような状況の中で、『アタランタ』は極めて具体的な職業教育を行なっている。第2号から早速連載された「若い女性のための仕事」

は、女性が新たな自立の道を切り開いていくために、これまであまり注目されていなかった職業や敬遠されていた職業を紹介し、さらに、問い合わせ先を明記するなど、具体的で細やかなアドバイスを行っている。そして、女性記者グレーブスは言う。「もし自分にぴったりで、やり遂げられる仕事を見つけたら、幸せで、満足のいくおひとり様生活!」と。さらに、「男性のようではなく、勇敢な女性のように」("not like a man, but a brave woman")という言葉は、誇り高い女性狩人アタランタのように生きよという、女性たちへの力強いメッセージであり、社会への挑戦的な宣言でもあるのだ。

この雑誌は、厳しい状況にあった当時の女性を、そして同じく厳しい立場にある現代の私たちを鼓舞してくれる。その意味で、雑誌『アタランタ』は、ヴィクトリア朝という時代の特徴を示してくれるとともに、時代を超えた「女性による女性のための」雑誌として、貴重な研究資料と言えるのである。



(Richard Garnett), John Milton (Lucy Toulmin Smith), Fanny Burney (L. B. Walford), Bulwer Lytton (Charles Kent), etc.

General: Illustrations from Wagner's Operas • On the Study of Nature • Variations on Nursery Rhymes • Cycling • Amateur Photography • Journalistic London • At the Zoo • Readers at the British Museum • Birds in London, etc.

Serial Stories: A Tale of Three Lions (H. Rider Haggard) • The Lady of the Forest (L. T. Meade) • Neighbours (Mrs Molesworth) • The White Man's Foot (Grant Allen) • A Matter of Taste (F. Anstey) • Very Young & Quite Another Story (Jean Ingelow) • Masie Derrick (Katherine S. Macquoid) • A Young Mutineer (L. T. Meade) • Can This



Be Love? (Mrs Parr) • David Balfour (Robert Louis Stevenson), etc.
Stories on exotic themes: O-Wuta-san • A Buddhist Story • My Japanese Handmaiden • Love and Alchemy: A Chinese Story • The Ballad of Pandava • An Indian Lover, etc.

Stories based on ballads, fairy tales, mythology and folklore: Arabian Nights • Aesop • Mother Goose • The Brothers Grimm • La Fontaine, etc.

Poems

刊行スケジュール

配 本	刊 次	原書刊年	ISBN	定価(本体)	刊行スケジュール
第1回	Vol. 1 Part 1	Oct. 1887–March 1888	978-4-902708-97-4	95,000	2008年10月
	Vol. 1 Part 2	April–Sept. 1888			
	Vol. 2 Part 1	Oct. 1888–March 1889			
	Vol. 2 Part 2	April–Sept. 1889			
第2回	Vol. 3 Part 1	Oct. 1889–March 1890	978-4-902708-98-1	95,000	2009年 4月
	Vol. 3 Part 2	April–Sept. 1890			
	Vol. 4 Part 1	Oct. 1890–March 1891			
	Vol. 4 Part 2	April–Sept. 1891			
第3回	Vol. 5 Part 1	Oct. 1891–March 1892	978-4-902708-99-8	95,000	2010年 4月
	Vol. 5 Part 2	April–Sept. 1892			
	Vol. 6 Part 1	Oct. 1892–March 1893			
	Vol. 6 Part 2	April–Sept. 1893			

別冊解説は、第2回配本時に刊行 各配本ページ数 約1600ページ(4冊) 体裁/B5判(257×182mm)

- イギリス中・上流階級の若い女性をターゲットとして文学、芸術、教育、女性の社会活動、職業紹介、女子大学レポートなど興味深い記事を多数収録。
- 19世紀後半のイギリスでは、「女余り現象」が社会問題化。社会が女性を受け入れる気運が高まる中、本誌に収録された女性の職業に関する連載記事や社会的に成功した紹介記事などは、女性文化史・女性教育研究にとって第一次資料。



主な執筆者と挿絵画家

●執筆者

Grant Allen
F. Anstey
Edwin Arnold
Walter Besant
Frances Hodgson Burnett
Julia Cartwright
Susan Coolidge
William John Courthope
Constance Gordon-Cumming
Robert K. Douglas
Ernest Dowson
Millicent Garrett Fawcett
Richard Garnett

Edmund Gosse
Sabine Baring-Gould
H. Rider Haggard
Laurence Housman
Blanche Willis Howard
Jean Ingelow
Andrew Lang
Amy Levy
Lady Lindsay
George Macdonald
Katherine S. Macquoid
Ella Fuller Maitland
L. T. Meade

William Minto
Mary Louisa Molesworth
Cosmo Monkhouse
Edith Nisbet
W. E. Norris
Louisa Parr
Elizabeth Stuart Phelps
Mabel Robinson
Mary F. Robinson
Christina Rossetti
George Saintsbury
Lucy Toulmin Smith
Harriet Prescott Spofford

Robert Louis Stevenson
Frank Stockton
Edward F. Strange
Miss Thackeray
John T. Trowbridge
Katharine Tynan
Sarah Tytler
Lucy B. Walford
Mrs Humphrey Ward
John Strange Winter
Charlotte Mary Yonge
Helen Zimmern

●挿絵画家

Helen Allingham
Laurence Alma Tadema
Gordon Browne
Edward Burne-Jones
Mary Ellen Edwards
Harry Furniss

Elizabeth Gardner
Alice Havers
Arthur Hopkins
Everard Hopkins
Laurence Housman
Frederick Leighton

Thomas Robert Macquoid
Hume Nisbet
Alice Reeve
C. S. Ricketts
F. W. Rolfe
Reginald Savage

James J. Shannon
George A. Storey
Dorothy Tennant
Louis Wain
George F. Watts
Alan Wright

【発 行】

Athena Press
株式会社 アティーナ・プレス



〒112-0011 東京都文京区千石4-33-18
Tel : 03(3946)2117 Fax : 03(5977)8026
E-mail : eigyo@athena-press.co.jp
<http://www.athena-press.co.jp>

【取扱書店】